

Introduction

はじめに

日産は「人々の生活を豊かに」という企業ビジョンのもと、あらゆる事業活動を通じて社会の持続可能な発展に貢献することを目指し、さまざまな試みを行っています。とくに人びとの活動の環境に与える影響が懸念される中、電気自動車への先進的取り組みや、中国やインドなどに代表される新興国への手頃な価格の車両提供などもそのような事例といえるでしょう。

日産では、そうした事業活動における試みと歩調を合わせながら、CSR*推進の取り組みを強化しています。これにより、自社の持続的な利益ある成長と社会の持続的な発展、この2つの方向性を一致させることのできる経営をつねに目指しています。

私たちは2005年度に「日産CSR方針」と「日産CSR重点分野」を定めました。それらの進捗を「日産CSRスコアカード」にまとめ、本レポートを通じて2007年より毎年公開しています。スコアカードを社会と共有することで、活動の透明性を高めるとともに、社会からの要請を社内に取り込む努力をしています。グローバルな自動車メーカーとして、日産は今後もステークホルダーの皆さまからの意見に耳を傾けることのできる経営体制を維持していきたいと考えています。

なお、環境配慮の観点から、冊子版は2006年版をもって廃止し、インターネット上で電子データ(PDFファイル)をダウンロードする公開方法に変更しています。

* CSR: Corporate Social Responsibility 企業の社会的責任

日産自動車 グループ概要

設立：1933年12月26日

連結売上高(2009年度)：7兆5,173億円

日産グループ従業員数(2010年3月末現在)：169,298人

構成・事業内容：

日産グループは、日産自動車株式会社とその子会社、関連会社等で構成されています。「自動車」「フォークリフト」「マリーン」およびそれぞれの「部品」の製造・販売を主な事業内容としており、さらに同事業に関連する「物流」「金融」をはじめとした各種サービス活動を展開しています。

ビジョン：

日産：人々の生活を豊かに

ミッション：

わたくしたち日産は、独自性に溢れ、革新的なクルマやサービスを創造し、その目に見える優れた価値を、すべてのステークホルダー*に提供します。それらはルノーとの提携のもとに行っています。

*ステークホルダーとは、お客さま、株主、社員、販売会社、部品メーカー、そして私たちが働き、事業を営む地域社会を指します

WEB

関連ウェブサイトのご紹介

企業情報

<http://www.nissan-global.com/JP/COMPANY/>

環境への取り組み

<http://www.nissan-global.com/JP/ENVIRONMENT/>

IR情報

<http://www.nissan-global.com/JP/IR/>

商品情報(国別)

<http://www.nissan-global.com/JP/GLOBAL/>

商品情報(日本)

<http://www.nissan.co.jp/>

社会貢献活動

<http://www.nissan-global.com/JP/CITIZENSHIP/>

CSRへの取り組み

<http://www.nissan-global.com/JP/COMPANY/CSR/>

品質への取り組み

<http://www.nissan-global.com/JP/QUALITY/>

安全への取り組み

<http://www.nissan-global.com/JP/SAFETY/>

最新の技術

<http://www.nissan-global.com/JP/TECHNOLOGY/>

デザインへの取り組み

<http://www.nissan-global.com/JP/DESIGN/>

企業情報ライブラリー

<http://www.nissan-global.com/JP/COMPANY/LIBRARY/>